

2025年度

春 Semester 入学Ⅱ期 試験問題

《 修士課程 第Ⅱ領域 》

専 門 科 目

— 注 意 事 項 —

1. 問題冊子は指示があるまで開かないこと。
2. 受験番号と氏名を問題冊子および解答用紙のそれぞれに必ず記入すること。
3. 解答は横書きのこと。
4. 解答用紙の余白にはなにも書かないこと。
5. 下書きは問題冊子の余白を使用すること。
6. 解答用紙は一組しか配付しない。
7. 試験終了後、問題冊子および解答用紙は持ち帰らないこと。

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

常磐大学大学院 人間科学研究科

問 1. 心理面接は、その内容で分類する場合は主に 3 種類あり、方法から分類する場合も 3 種類ある。以下の質問に答えなさい。(配点 各 20 点)

- (1) 内容で分類した場合の 3 つの名称とそれぞれの目的、注意点などについて述べなさい。
(300 字以上 600 字以内)

- (2) 方法別に分類した場合の 3 つの名称とそれぞれの方法の特徴、使い方の例を述べなさい。
(300 字以上 600 字以内)

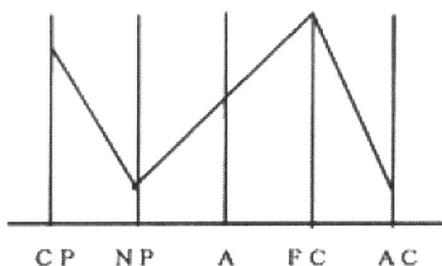
問2. 次の(1)から(4)のうち、2問選択して解答しなさい。(配点 各30点)

(1) 交流分析は、精神科医 Berne, E. が開発した理論と治療技法である。

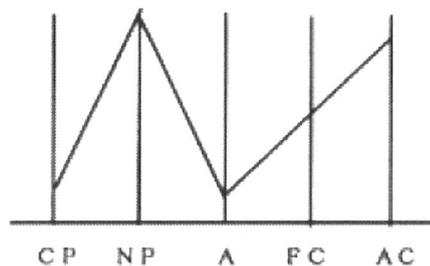
次の質問に答えなさい。(配点 各15点)

- ① 交流分析の中の、構造分析について説明しなさい。(200字以上400字以内)
- ② Dusay, J. は、構造分析をグラフで表したものを考案し、エゴグラムと命名している。以下は、夫婦 A (夫), B (妻) のエゴグラムである。エゴグラムに表現されている、それぞれの特性を解説し、A, B が交流するときには、どのような問題が生じるか、それらに対処するにはどうすればよいのかを考察し、記述しなさい。(200字以上400字以内)

ケース A



ケース B



(2) 小児逆境体験は、長期にわたって心身に様々な影響を及ぼすことがわかっている。

小児逆境体験とはどのような体験かを述べ、それらの体験と PTSD, 複雑性 PTSD 発症, および症状との関連について述べなさい。(200字から300字程度)

